

WarmMark QR

WarmMark QR は、スマートフォンと連携する使い捨ての電池不要型温度・温度センサーであり、状態（温度など）の逸脱が発生したかどうかをシームレスに判定し、その状態を時刻、日付、位置情報、シリアル番号とともに SpotSee クラウドに報告します。SpotSee のクラウドプラットフォームは、個々のセンサー情報や状態に関する包括的な分析結果を表示し、出荷業務の改善や品質向上を支援します。WarmMark は、許容範囲を超える高温にさらされると、白色からピンク色・赤色に変化します。からピンク色・赤色に変化します。

意思決定の改善

コールドチェーンにおける問題箇所や工程を遠隔で特定・分析し、改善を図ります。

コールドチェーンのパフォーマンスを可視化

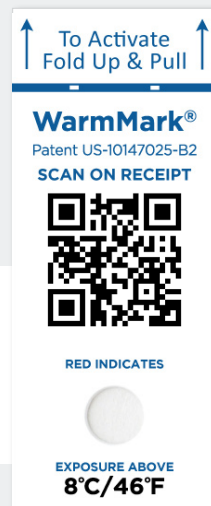
クラウドベースの温度逸脱監視により、患者レベルに至るまで、温度に敏感な資産の状態をリアルタイムで把握できます。患者様やお客様が状態を把握すれば、あなたも把握できます。

コンプライアンスおよびデータセキュリティ

21CFR Part 11 の記録保持およびユーザーアクセス要件に準拠するように構築された、出荷時の温度状況に 24 時間 365 日 Web ベースのクラウド経由でアクセスできるシステムです。

導入が簡単

アプリは不要です。製造業者から患者に至るまで、コールドチェーンに関わるすべての関係者、さらにはそれ以上の範囲での利用を想定して設計されています。



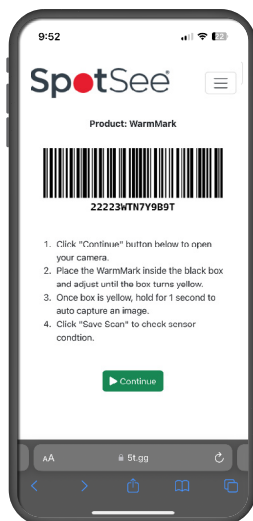
仕組み:

- センサーを作動させ、商品に貼付します
- WarmMark は、出荷物がさらされる周囲の温度を検知します
- 受取人はスマートフォンで QR コードをスキャンし、状態情報を確認します
- リアルタイムのスキャンデータがクラウドに送信され、荷送人が確認できます

初回 QR コードスキャン



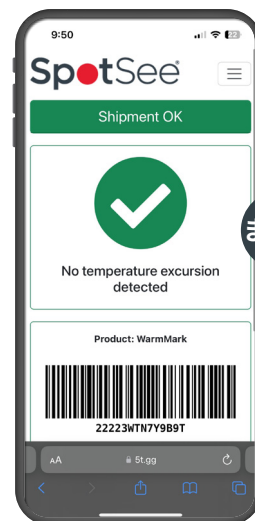
シリアル番号とスキャン手順



ビジョンシステムチェック



状態情報



または

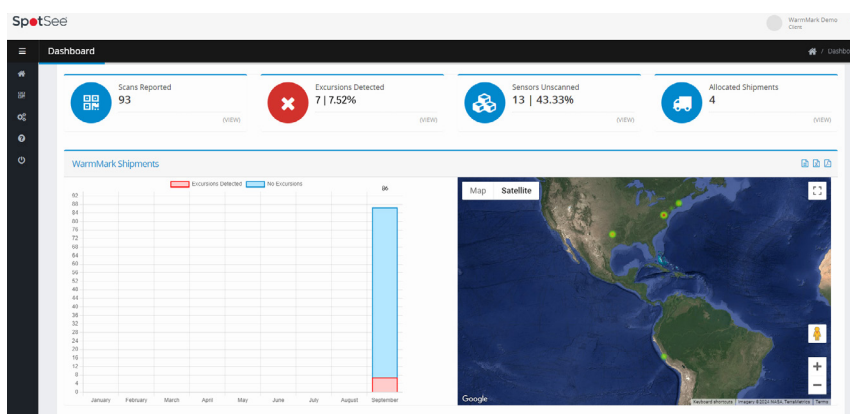


WarmMark QR

SpotSee Cloud

ライフサイエンス分野のコールドチェーン用途で使用する、低コストの使い捨て温度センサーとの互換性を考慮して設計された専用クラウドプラットフォームです。コールドチェーンの各段階において、重要資産および大量取扱資産の最終的な温度状態を追跡します。

ダッシュボード:



単体センサー表示:

Product	Sensor ID	Shipment ID	Shipment Condition	Sensor Image	Location	Last Scan	Time Zone	History
WarmMark	2222847704A04	QF	✓	View Image	View Map	2024-09-27 14:27:08	America/Lima	+
WarmMark	2222847704C467	QF	✗	View Image	View Map	2024-09-26 10:22:28	America/Lima	+
WarmMark	2222847704E27D	QF	✓	View Image	View Map	2024-09-25 10:22:27	America/Lima	+
WarmMark	2222847704F46E	QF	✗	View Image	View Map	2024-09-25 10:20:02	America/Lima_Tok	+
WarmMark	2222847704A74E5	QF	✓	View Image	View Map	2024-09-25 10:20:49		+
WarmMark	2222847704B56V	QF	✓	View Image	View Map	2024-09-25 05:55:04		+

A から B までの可視性

必要なデータを、必要な時に。SpotSee Cloud と接続された使い捨て温度センサーにより、エンドユーザー（患者を含む）から出荷時の状態情報を提供します。スマートフォンでスキャンされた際、設置したすべてのセンサーの時刻、日付、位置情報、および状態を確認します。

データ収集を簡素化

より良い意思決定のための情報収集が、これほど簡単になったことはありません。コールドチェーンのラストマイルには死角が存在しますが、WarmMark QR がそのギャップを埋め、これまで可視化されていなかった部分を可視化します。

パッケージ単位のモニタリング

重要度は、バルク輸送だけに当てはまるわけではありません。WarmMark QR は、使い捨てで低コストの温度センサーであり、回収プログラムを必要とせず、患者の手元に届くまで商品に装着したままにできるため、カートン単位でも商品単位でも使用でき、最高の安心感を提供します。